

*American DJ*®

# QUAD PHASE

取扱説明書

Ver 1.00



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3  
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度は American DJ QUAD PHASE をご購入頂き誠にありがとうございます。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また本書が保証書となりますので大切に保管してください。

## 安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。本体や電源ケーブルに異常がある場合は、本製品の使用をお止め頂き、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. 電源、電圧が正しいことを確認してください。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
5. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
10. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
11. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

## 基本仕様

- DMX-512 対応(4DMX チャンネル)
- 10W RGBW 4-in-1 LED
- サウンドアクティブ対応 (マイク内蔵)
- デジタルディスプレイ
- UC-3 コントローラー対応(別売)

## システムメニュー

メニュー1	メニュー2	詳細
Addr	5 12	DMX アドレスの設定
SLNd	MASt	マスター/スレーブモードの設定 マスター
	SL 1	マスター/スレーブモードの設定 スレーブ 1 (ノーマル)
	SL 2	マスター/スレーブモードの設定 スレーブ 2 (2 ライトショー)
SOUn	on	サウンドアクティブモード ON
	off	サウンドアクティブモード OFF
SenS	0 100	マイク感度 低→高
bLNd	YES	ブラックアウトモード ON
	no	ブラックアウトモード OFF
LEd	on	ディスプレイの点灯
	off	ディスプレイの消灯
di SP	di SP	ディスプレイ表示 ノーマル
	dS IP	ディスプレイ表示 180 度回転
FhrS		灯体の動作時間
ver		灯体のバージョン

**Addr**

### DMX アドレスの設定

1. ディスプレイの表示が **Addr** となるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. DMX アドレスを表す数値が表示されます。UP/DOWN ボタンを押して任意の DMX アドレスを選択し、ENTER ボタンを押します。

**SLNd**

### マスター/スレーブモードの設定

1. ディスプレイの表示が **SLNd** となるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. マスターユニットに設定する場合は **MASt**、スレーブユニットに設定する場合は **SL 1** または **SL 2** となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。

## SOUN

### サウンドアクティブの設定

1. ディスプレイの表示がSOUNとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. サウンドアクティブ機能を有効にする場合は ON、解除する場合は OFFとなるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。

## SENS

### マイク感度の設定

1. ディスプレイの表示がSENSとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押し、マイク感度を0～100の間で選択し、ENTER ボタンを押します。数値が小さいほど感度が低く、大きいほど感度が高くなります。

## BLND

### ブラックアウトの設定

1. ディスプレイの表示がBLNDとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. ブラックアウトにする場合は YES、解除する際は NO となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。

## LED

### ディスプレイの点灯/消灯

1. ディスプレイの表示がLED となるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイを点灯させる場合は ON、消灯させる場合は OFFとなるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。OFF に設定すると、約30秒間操作を行わなかった場合にディスプレイが消灯します。

## di SP

### ディスプレイ表示の回転

1. ディスプレイの表示がdi SPとなるまで MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押すとディスプレイの表示が180度回転します。メニュー画面に戻るには MENU ボタンを押します。

## Fhrs

### 灯体の動作時間

1. ディスプレイの表示がFhrsとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. 灯体の動作時間が表示されます。メニュー画面に戻るには MENU ボタンを押します。

## ver

### 灯体のバージョン

1. ディスプレイの表示がver となるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. 灯体のバージョンが表示されます。メニュー画面に戻るには MENU ボタンを押します。

## オペレーションモード

QUAD PHASE では以下のモードが選択できます。

**サウンドアクティブモード** : 内蔵マイクで感知した音に反応して、本体のプログラムが動作します。

**マスター/スレーブモード** : 接続した複数の QUAD PHASE を同期させます。

**UC3 コントロールモード** : 別売のコントローラーUC3 で制御を行います。

**DMX コントロールモード** : 別売の DMX コントローラーで制御を行います。

## 操作方法

### サウンドアクティブモード

内蔵マイクで感知した音に反応して、本体の内蔵プログラムが動作します。サウンドアクティブモードで使用するには、前述の「サウンドアクティブの設定」に従って、サウンドアクティブ機能を有効にしてください。サウンドアクティブモードを無効にするとオートモードで動作し、別売の UC3 で回転スピードの調整が可能となります。

### マスター/スレーブモード

最大 16 台の QUAD PHASE を連結し、同期させることができます。1 台の QUAD PHASE をマスターユニットとし、その他の QUAD PHASE は全てスレーブユニットに設定します。スレーブユニットはマスターユニットのプログラムに従って動作します。マスター/スレーブモードに設定すると QUAD PHASE はサウンドアクティブで動作します。QUAD PHASE 以外の機器を混在させて接続しないでください。

1. マスターとなるユニットを 1 台選びます。
2. 各ユニットの背面を 3ピン XLR デジタルケーブルで直列に連結してください。マスターユニットが始点となるようにし、マスターユニットの DMX 出力端子に 3ピン XLR デジタルケーブルのオスを接続します。
3. マスターユニットをマスターモードに設定し、その他のユニットをスレーブに設定します。前述の「マスター/スレーブモードの設定」を参照してください。
4. 設定が完了すると、マスターユニットに合わせてスレーブユニットが動作します。

### UC3 コントロール

別売のコントローラーUC3 で、以下の内容を制御することができます。

STAND BY	ブラックアウト(暗転)	
FUNCTION	1. ストロボ 2. 2 ライトstrobo 3. サウンドコントロール	回転スピード 1-8 (遅→速)
MODE	strobo(LED OFF)	回転スピード(LED ON)

## DMX コントロールモード

QUAD PHASE を外部 DMX コントローラーで制御します。

1. QUAD PHASE と DMX コントローラーをデジタル XLR ケーブルで接続します。QUAD PHASE の DMX 入出力端子は 3 ピン XLR です。
2. 前述の「DMX アドレスの設定」に従って、DMX アドレスを設定してください。
3. DMX 表、及び DMX コントローラーのマニュアルを参照して制御を行ってください。

### - DMX 表 -

チャンネル	DMX 値	動作
1	000 - 016	<u>カラー選択</u> カラー1
	017 - 033	カラー2
	034 - 050	カラー3
	051 - 067	カラー4
	068 - 084	カラー5
	085 - 101	カラー6
	102 - 118	カラー7
	119 - 135	カラー8
	136 - 152	カラー9
	153 - 169	カラー10
	170 - 186	カラー11
	187 - 203	カラー12
	204 - 220	カラー13
	221 - 237	カラー14
	238 - 255	カラー15
2	000 - 009	<u>回転</u> 無回転
	010 - 120	右回り 速 → 遅
	121 - 134	無回転
	135 - 245	左回り 速 → 遅
	246 - 249	無回転
	250 - 255	サウンドアクティブ
3	000	<u>ストロボ</u> ストロボ機能なし
	001 - 255	ストロボ 速 → 遅
4	000 - 015	<u>シャッター</u> クローズ
	016 - 255	オープン

※CH2 の値が 250-255(サウンドアクティブ)の時、他のチャンネルは無効となります。

## DMX-512 について

### DMX-512

DMX-512 とは照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN、OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

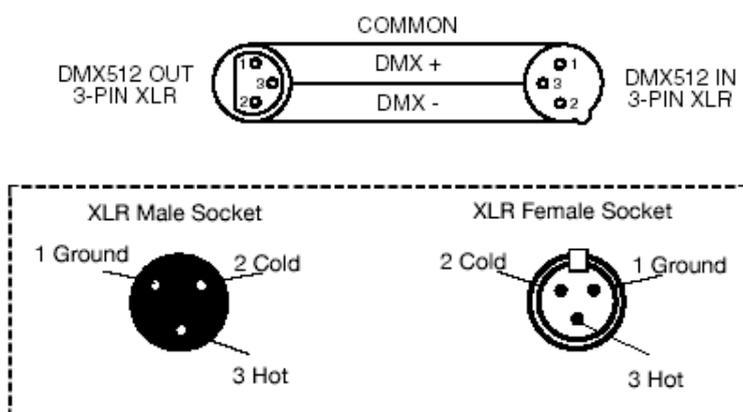
### DMXリンク

DMXデータの正確な送受信を行うため、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使いください。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は関連しません。ユニットごとに任意のアドレスを設定することが可能です。

### DMX ケーブル

QUAD PHASE は 4 チャンネル分の DMX 信号を使用するユニットです。DMX アドレスは本体の裏面で設定してください。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。

DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

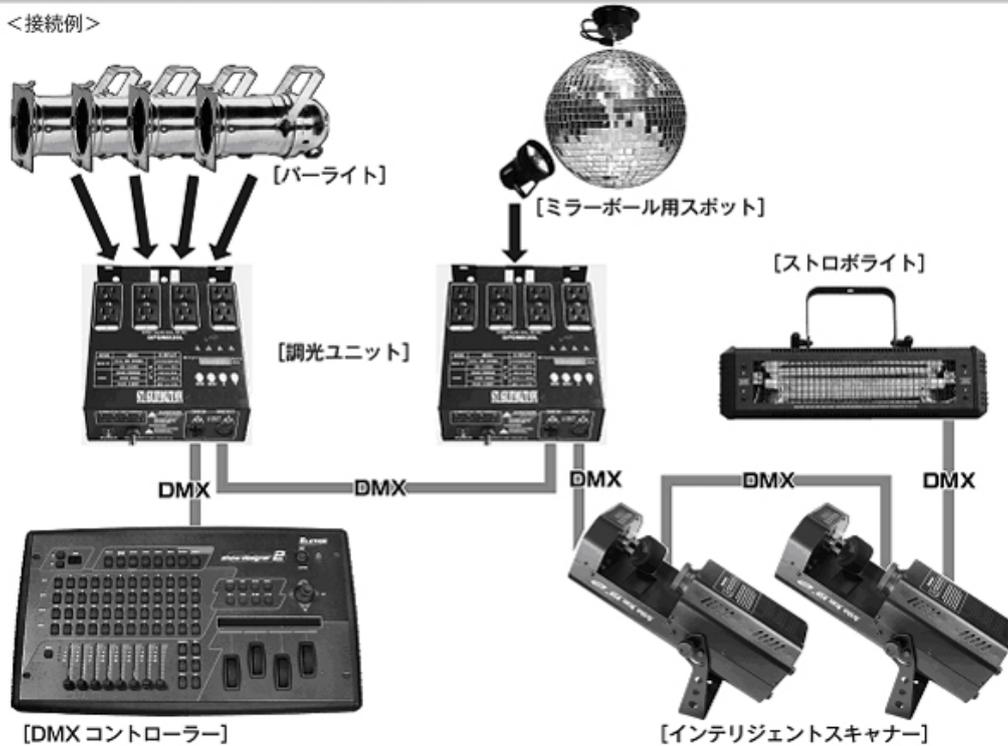


### 5 ピン XLR 仕様の DMX コネクタ

照明機器メーカーによっては 3 ピン仕様の XLR コネクタの代わりに 5 ピン仕様の XLR コネクタを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン仕様の XLR コネクタを QUAD PHASE に接続する際は変換アダプターをお使いください。

## DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>



- ・DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルを使用してください。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。
- ・DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっています。なるべく距離が長くない様に配線してください。※
- ・調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※ー長距離の配線についてー

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを作成/使用してください。ターミネーターとは最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合ストロボライト)の出力に差し込むダミープラグをさします。作成の方法は下記の作成方法を参照してください。

### ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお勧め致します。</p>
	<p>自作される場合はオスのXLRコネクターを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

## ヒューズ交換方法

1. 電源ケーブルを抜いてください。
2. 電源ケーブル差込口付近にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで回して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

## メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。＜ ＞内は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。

※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用ください。

### ■ 外側のレンズ <一週間に一度>

レンズが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行ってください。

### ■ 信号ケーブル、電源ケーブル、アダプター差込口 <一ヶ月に一度>

差込口部分に埃や汚れがつきますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去してください。差込口にぐらつき等がないかご確認ください。

### ■ ネジ <三ヶ月に一度>

各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認ください。

## 故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>正しい電源・電圧に接続されているか</li><li>電源ケーブルが損傷していないか</li><li>ヒューズが切れていないか</li></ul>
サウンドアクティブモードで動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>外部音が高音や小さい音でないか</li><li>マイク感度が低く設定されていないか</li></ul>
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>接続に問題がないか</li><li>正常な DMX ケーブルを使用しているか</li><li>DMX アドレスが正しく設定されているか</li></ul>
マスター/スレーブモードで動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>接続された機器の内 1 台のみがマスターに設定されているか</li></ul>
UC3(別売)でコントロールできない	<ul style="list-style-type: none"><li>マスターモードに設定されているか</li></ul>

## 製品仕様

LED	10W RGBW LED 4-in-1
ビーム角	65 度
DMX チャンネル	4 チャンネル
DMX 入出力端子	3 ピン XLR
消費電力	27W
ヒューズ	20mm 6.3A タイムラグ
使用電圧	100V、50/60Hz
寸法	31(W)×33.5(H)×19(D) cm
重量	3.8kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

## 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱ひ方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合ほどの便でも結構です）。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

*American DJ*®